

都農町地域資源マップ 9班（村野・雪野・伊藤・渡邊）



・あじさい
この地域を歩いていると民家の庭先や道路沿いに、よくあじさいを見かけました。町に初夏の訪れを教えてくれ、訪れる人の目を楽しませてくれます。龍雲寺では、あじさい祈願祭が6月3日に開催されていて町の人にも身近なものとして残っています。（雪野）



・防災無線
都農町を歩いていると、12時になったとき、12時を知らせる音楽が流れてきた。農家も多いので、農作業をしている人達にとって、お昼の目印になっているだろう。（村野）



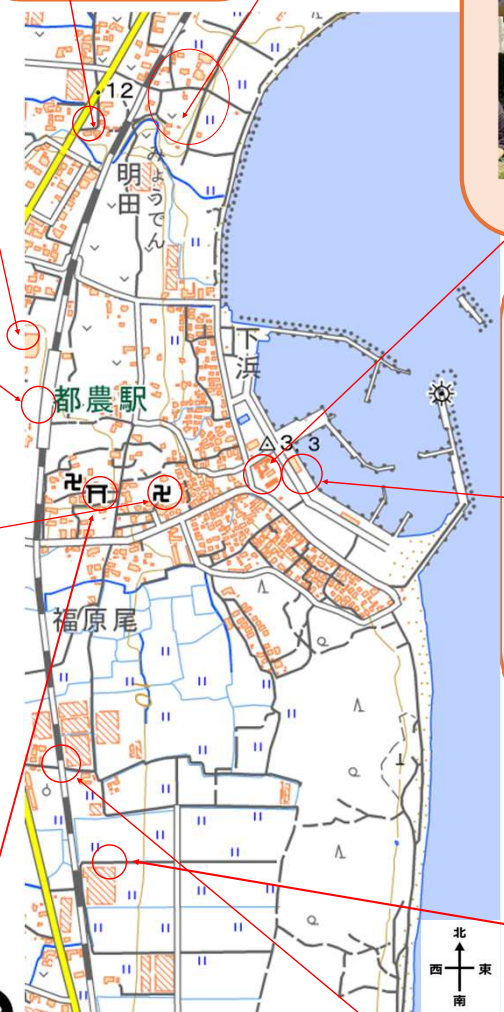
・田んぼ（稲作）
田んぼが広がっており、アイガモ農法が行われているようだった。アイガモ農法のメリットとしては、環境負荷の低減、安全なコメの生産、土壌の健康維持、生物多様性の促進などが挙げられる。都農町では、環境への負荷も減らし、安全でおいしいお米が作られていることが分かった。きれいな水路もあり、自然豊かな風景となっていた。（村野）



・自動販売機
一見普通の自動販売機に見えるが、販売されている飲み物は、日向夏サイダーや紅茶、宮崎県産の水やお茶などが売っていた。特に県外から来た人には珍しく感じられるだろう。その場で飲むだけでなく土産代わりにも利用できる！（雪野）



・都農駅
都農町の玄関口としての機能を持ち、駅構内や周辺には座って過ごせるスペースも多くありました。観光案内のパンフレットもあってあり待っている時間やちょっとした時間に見たりすることで都農町について知ることもできます。また外にはバス停もありました。ですが、ICカードの利用はできず、電車も一時間に1本なので注意が必要！！（雪野）



みなと児童館
・下浜地区にあり、子どもたちに遊びを通じて心身共に健やかに成長できることを目的とした児童厚生施設で、児童保育とは違い、無料で通うことができる。そんな児童館には、お父さん、お母さんはもちろんのこと、近所のおじいちゃん、おばあちゃんまで地域の人々が多く訪れている。子供の遊び場だけでなく地域の「世代間交流サロン」という面も持ち合わせている。また、月に一度こどもカフェが開催され、地元の住民などに無料で料理を提供している。（伊藤）



・都農港
ゆったりとした時間が流れている都農の港
都農港で獲れる魚の種類
・あじ ・ふぐ ・たちうお
・かます ・かつお
・さわら ・はちうお
etc....
今の時期（5、6月）は、
・あじ・かます・さわら・たちうお
が獲れる！！
サーフィンをしに来る人も多く、福岡からサーフィンのために都農に来る人も多数。
多くのサーファーが都農の海で気持ちよさそうに波に乗っていた。（村野）



龍雲寺
龍雲寺は細島妙国寺の布教所として建立され、この地守護の竜神様を祀るお寺として竜雲寺と名付けられた。毎月25日は雲人龍神様・水神様の縁日として町の水神様を回り町民と共に法楽を開き感謝を捧げる。
1月 新年祝賀会・大黒天祭
2月 星祭り祈禱会・ちからわく水行
3月 春の彼岸会
4月 花まつり
5月 都農鬼子母神大祭
7月 わんぱく寺子屋
8月 お施餓鬼大法要
9月 秋の彼岸会
11月 お会式法要
12月 除夜の子鐘
など1年を通して様々なイベントが行われている。（渡邊）
出典：龍雲寺 | ちからわくお寺



菅原神社
都農町内には上名貴神社をはじめ菅原道真公をお祀りする神社が各地区に点在している。平成10年に都農町が発行した町史によれば、登録神社9社、登録外神社7社、合祀された神社10社を含めると計26社で町内にお祀りされている神社の約4割に相当する数の天神社、菅原神社があったことになる。都農町内の道真公をお祈りする神社は江戸時代に再興されたものが多く、古いものでは慶長や慶安（江戸時代前期）といった時期の棟札を所有する神社もある。また、その他の神社も江戸時代中期から後期の棟札を所有するところがほとんどである。（渡邊）
出典：上名貴神社

・空き家
この地域を歩いていると多くの空き家を見かける。昔移り住んできた人たちが、建築基準法の制定により、住めなくなりそのまま家を出ていってしまった。法律の関係から勝手に取り壊すこともできず、今も残ったままの家が多くある。空き家が多いことで景観の悪化や倒壊や火災のリスクが増えたりなどさまざまな問題が生まれる。（雪野）



トマト農園
都農町は、冬春トマトの生産量が全国でトップクラスであり、道の駅つとで、トマトソフトクリームという希少なアイスクリームまで販売されている。（伊藤）



ブドウ農園
都農町は、ブドウの生産が盛んで、巨峰やシャインマスカットなど30種類以上のぶどうが採れて、また都農町で採れたぶどうを使って作られるワインは町の特産品である。（伊藤）

・危険箇所
遮断機、警報機なし踏切
前ニュースで散歩中の女子児童や高齢者が踏切のない線路上を通過し電車にはねられたという事故があった。そのような事故が都農町でも起きる可能性がありとても危険だ。（伊藤）



みんなが仲が良ければ、治安は勝手に良くなり、世の中も幸せになると信じている元警察官、20余年の経験とギター弾き語り防犯・安全・心の護身術講話 イラスト・絵本作画を通じて「社会貢献・他者貢献」と「経済的独立」を両立させながら、人がつながる安全で幸せな世の中を目指して活動中！
（引用：note.com）
車から降りて声をかけてくれた元警察官で現在上記のような活動をしている方と出会いました。（雪野）



感想
今回のフィールドワークでは、計画通りに地区内を回れた。そして、実際に訪れることで事前に調べていたことは違う情報が得られた。都農町は自然が豊かで住民の方も話しやすく温かい土地だと感じた。
反省点としては、あまり人に話しかけられず、十分にインタビューを行うことが出来なかった。次の機会では、反省を活かし質問を準備していきたい。

